



< 保冷具の利用と登下校の安全確保について >

梅雨明け間近のニュースを耳にするようになりました。猛暑に備え、お子様が安全に登下校できるよう、熱中症対策としてのネックリング等の保冷具利用、および傘使用時の交通安全指導について、以下の通りお知らせとお願いをします。

1. ネックリング等の保冷具を使用する児童について

28度前後で固まるネックリング等を使用している児童については、教室の空調下で管理することにより下校時には冷却効果のある状態になります。お子様を猛暑による注意力散漫や熱中症から守るため、最も暑くなる時間帯の下校時にも利用可能であることをお知らせします。

※紛失防止のため、学年・組・名前を大きくはっきり記名してください。



2. 【重要】登下校時の安全指導について(ご家庭での言葉掛けのお願い)

7/2、第2回学校運営協議会にて、地域の方より「電気自動車は走行音が静かなため、傘で視界が遮られている子供は車に気づきにくく、非常に危険である」との切実な声をいただきました。

以下の3点について、具体的かつ繰り返しのご指導をお願いします。

- ① 「必ず二列(雨天時傘をさしている時は一列)で」歩くこと：友達と広がったり、道路にはみ出したりせず、必ず列になって歩くようお伝えください。自分では気づかないうちに列からはみ出してしまうものです。「列を守ること」は、自分と仲間の命を守る「つよい心」のあらわれです。
- ② 「目」での確認を徹底：音の静かな車への対策として、音が聞こえなくても「車は来ているかもしれない」と考え、交差点では必ず目視で前後左右を確認させてください。
- ③ 交差点での「一歩下がる」：傘の端が車道に出ないように、交差点の角ではいつもより一歩下がって待つようご指導ください。

3. 地域・家庭・学校の「チーム」で守る

本校では令和8年度より、特定の担任だけでなく学年チームの複数の教職員が多面的な視点で見守る「チーム担任制」を導入しています。登下校の安全についても、学校全体で「全員の担任」という意識をもち、お子様一人ひとりの言動を価値付けながら見守ってまいります。

「国府っ子」たちが、自分の命も仲間の命も大切にできる、「うつくしいこころ」をもち、この夏をたくましく乗り越えていけるよう、「こころ うつくしい つよい おとな」である我々の見守りについて、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



じぶんのいのち・仲間のいのちを たいせつにしよう

二列であるこう



道路では二列で歩くのが基本ですが、
道が狭いところや車が多いところ、**雨の時は**
安全のために一列になりましょう。

まわりの状況に注意



静かな車に気をつけよう。
ハイブリッド車や電気自動車はエンジン音が
小さく、近づいてくるのに気づきにくいので、
耳だけでなく目でもしっかり確認が必要です。

交差点では一歩下がる



交差点で信号を待つときは、
車に巻き込まれないように、
歩道のはしから一歩下がった
安全な場所を持ちましょう。

傘をさす時の視界



傘をさす時の視界。
傘を深くさしすぎると周り
が見えなくなり危険です。
前や**よ**がしっかり見え
えるように傘の持ち方に
注意しましょう。

こころ うつくしい つよい こども
♡「国府っ子」♡

自分の命、そして仲間の命を大切にできることが、
国府っ子としての強さとうつくしさです。